

第62回日本小児神経学会近畿地方会プログラム

【日 時】 2017年10月21日（土）

＊近畿地方会 13時25分開始

＊総 会 16時10分～ 16時20分

＊特別講演 16時20分～ 17時20分

【テ ー マ】 小児のより良い発達を目指した多角的なチャレンジ

【会 場】 大阪市立総合医療センター さくらホール

〒534-0021 大阪市都島区都島本通2-13-22

TEL：06-6929-1221

【会 長】 下野 九理子

（大阪大学大学院 連合小児発達学研究所）

【特別講演】

「発達障害と愛着障害」

杉山 登志郎 先生

（福井大学子ども心の発達研究センター）

発表者の皆様へ

【受付・発表時間について】

1. 発表時間の30分前までに発表データをPC受付にご提出ください。
2. 発表6分、質疑4分です。発表時間を厳守してください。
3. 発表開始後6分でベルが1回、質疑終了後ベルが2回鳴ります。

【発表使用機材について】

1. 会場に発表用のパソコンをご用意しております。
2. 会場でご利用いただけるパソコンは下記の通りです。
※ Windows7/8、アプリケーションソフト：Windows MS PowerPoint 2010/2013
3. CD-R (CD-ROM)、USB メモリ持込みの注意点
 - 1) 動画がある場合にはCD-R等のメディアは使用できません。
必ずノートパソコンをお持込みください。
 - 2) CD-RおよびUSBメモリでお持込みの場合は下記の様式で保存してご用意ください。
※ Windows…MS PowerPoint 2010/2013
 - 3) Macintoshの場合には、必ずノートパソコンをお持込みください。
 - 4) フォントは文字化けを防ぐため下記フォントに限定します。
日本語…MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝
英語…Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman
4. プレゼンテーションに他のデータ（静止画・グラフ等）をリンクさせている場合は必ず「図」として挿入してください。
※元のデータからリンクすることは、トラブルの原因となりますので避けてください。
※事前に必ず作成に使用されましたパソコン以外でのチェックを行ってください。

【ノートパソコン持込みの注意点】

1. OSはWindows、Macintoshが使用できます。
※使用するアプリケーションはPowerPointのみとさせていただきます。
2. バックアップ用データとしてCD-R (CD-ROM) またはUSBメモリをご持参ください。
またパソコンのACアダプタは必ずご用意ください。
3. 会場でご用意するPCケーブルコネクタの形状はMiniD-sub15ピンです。
この形状に合ったパソコンをご用意ください。またこの形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご自身でご持参ください。

4. スクリーンセーバー、省電力設定、パスワードは予め解除してください。

※発表データ受付時に確認させていただき、設定が解除されていない場合は設定を変更させていただく場合がありますので、ご了承ください。

※パスワードの設定が解除されていない場合は、パスワードロック時にお呼び出しをする場合がございます。

第63回 日本小児神経学会近畿地方会 演題募集のお知らせ

拝啓 先生方には益々ご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、第63回日本小児神経学会近畿地方会を下記の日程で開催いたします。一般演題を募集いたしますので、是非多くのご応募をお願いいたします。

なお、郵送による演題募集のご案内はいたしませんので、ご留意ください。

敬具

2017年10月

第63回会長 柏木 充
運営委員長 高田 哲

地方会概要

【期 日】 2018年3月3日(土)午後(予定)

【テ ー マ】 ミトコンドリア病を見つめ直す

【会 場】 大阪市立総合医療センター さくらホール
〒534-0021 大阪市都島区都島本通2-13-22
・JR大阪環状線「桜ノ宮」駅下車(東口2 北東へ約7分)
・地下鉄谷町線「都島」駅下車(2番出口 西へ約3分)

【会 長】 柏木 充(市立ひらかた病院 小児科)

【特別講演】 「ミトコンドリア病の基礎と臨床UPDATE」
三牧 正和 先生(帝京大学医学部 小児科)

演題募集のお知らせ

- ①単 位：日本小児神経学会専門医制度にて、発表筆頭者 3単位、連名者 1単位、参加者 5単位、また日本小児科学会 新更新単位 iii 小児科領域講習として 1単位を算定予定です。
- ②募 集：一般演題
- ③応募資格：筆頭演者は本地方会会員であること
- ④応募方法：下記URLより演題を登録してください。

URL: https://www.childneuro.jp/modules/about/index.php?content_id=21

⑤登録内容

- ・演題名は、全角 50 文字 (半角 100 文字) 以内になります。
- ・抄録本文は「はじめに」「症例」「考察」「結論」が判るよう、全角 850 字以内で作成してください。
- ・Microsoft Word ファイルは文字化けやレイアウトが崩れることがありますので、確認のため PDF ファイルを作成の上、アップロードしていただくことをお願いいたします。
- ・1 週間以内に抄録受領の返信をいたします。受領の返信がない場合は下記へお問い合わせください。

演題応募期間：2017年12月1日(金)～2018年1月22日(月)

演題応募もしくはご入会のお手続き等に関するご質問、その他不明な点がございました場合は下記の問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

<演題応募、ご入会等のお問い合わせ先>

日本小児神経学会近畿地方会学会事務局

〒541-0058

大阪市中央区南久宝寺町3-1-8

MPR本町ビル7階

株式会社JTB西日本 MICE事業部

Tel: 06-6252-5051 Fax: 06-7657-8412

営業時間: 9:30～17:30 (土・日・祝祭日は休業)

E-mail: kjscn@west.jtb.jp

プログラム

開会 13:25 会長 下野九理子

心身症・不随意運動 座長 毛利 育子 (大阪大学大学院 連合小児発達学研究所)

13:30-14:00

1. 摂食障害を発症した小学生に積極的栄養療法を施行した後の長期身長経過

○水沼真也、津田祐子、田村 彰、南 弘一、鈴木啓之
和歌山県立医科大学 小児科

2. 症候性PKDを呈した偽性副甲状腺機能低下症の8歳女児例

○坊 亮輔¹、粟野宏之¹、西山将広¹、永井正志¹、松本真明¹、富岡和美¹、前山花織¹、
田中 司¹、永瀬裕朗¹、高田 哲²、飯島一誠¹
1. 神戸大学大学院医学研究科 内科系講座小児科学分野
2. 神戸大学大学院保健学研究科

3. 心理的要因を伴い診断と治療に難渋したレストレスレッグズ症候群疑いの3例

○平田郁子^{1,2,3}、松澤重行²、橘 雅弥^{2,3}、下野九理子^{2,3}、毛利育子^{2,3}、谷池雅子^{2,3}
1. 大阪大学医学部附属病院子どものこころの診療センター
2. 大阪大学大学院 連合小児発達学研究所
3. 大阪大学大学院医学系研究科 小児科学

脳外科関連 座長 竹本 理 (大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 脳神経外科)

14:00-14:40

4. 片側巨脳症による脳性麻痺児の長期予後に関する後方視的検討

○平野翔堂¹、北井征宏²、平井聡里²、大村馨代²、小倉加恵子²、荒井 洋^{2,3}
1. 市立豊中病院 小児科
2. 森之宮病院 小児神経科
3. ボバース記念病院 小児神経科

5. 脳磁図高周波を用いててんかん原性領域を検討した結節性硬化症1例

○岩谷祥子^{1,2,4}、下野九理子^{1,2,4}、林 良子^{1,4}、廣恒実加^{1,4}、谷河純平^{1,4}、富永康仁^{1,2,4}、
青天目信^{1,4}、押野 悟^{3,4}、貴島晴彦^{3,4}、大藪恵一^{1,4}
1. 大阪大学大学院医学系研究科 小児科学
2. 大阪大学大学院 連合小児発達学研究所
3. 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学
4. 大阪大学医学部附属病院 てんかんセンター

6. 脳室炎をきたした脊髄髄膜瘤の一例

○福田竜丸、竹本 理、山田淳二、千葉泰良
大阪母子医療センター 脳神経外科

7. 一側冠状縫合早期癒合症の一乳児例 ～早期診断の重要性について～

○中村めぐみ¹、影山 悠¹、岡本豊子²、原田敦子¹、宇都宮英綱³、久徳茂雄⁴、上田晃一⁵

1. 愛仁会高槻病院 小児脳神経外科
2. 愛仁会高槻病院 形成外科
3. 愛仁会高槻病院 小児神経センター
4. 市立奈良病院 再建形成外科
5. 大阪医科大学 形成外科

—14:40-14:50 休憩—

奇形症候群 座長 九鬼 一郎 (大阪市立総合医療センター 小児神経内科)

14:50-15:20

8 食道閉鎖術後に発症した Harlequin 症候群

○山口 宏^{1,2}、横井暁子³、上村克徳⁴、石田悠介¹、豊嶋大作¹、丸山あずさ¹

1. 兵庫県立こども病院 神経内科
2. 神戸大学 医学部 小児科
3. 兵庫県立こども病院 小児外科
4. 兵庫県立こども病院 救急総合診療科

9. 歩容異常から神経筋疾患が疑われた Camurati-Engelmann disease (以下 CED) の幼児例

○中井理恵¹、柳原恵子¹、林 良子^{1,4}、大星大観¹、木水友一¹、池田 妙¹、最上友紀子¹、鈴木保宏¹、道上敏美²、岡本伸彦³

1. 大阪母子医療センター 小児神経科
2. 大阪母子医療センター 腎・代謝科
3. 大阪母子医療センター 遺伝診療科
4. 大阪大学医学部附属病院 小児科

10. 精神運動発達遅滞、頻回の嘔吐発作を呈し DNM1L 遺伝子に新規変異を認めた 1 例

○福岡正隆¹、川脇 壽¹、九鬼一郎¹、金 聖泰¹、井上岳司¹、温井めぐみ¹、岡崎 伸¹、川又 攻²、中島光子³、才津浩智³、松本直通³

1. 大阪市立総合医療センター 小児神経内科
2. 大阪市立住吉市民病院 小児科
3. 横浜市立大学医学部 遺伝学

11. Epilepsia partialis continua を伴った急性脳炎の1例

○宮本洋輔¹、短田浩一¹、林 耕平¹、小澤誠一郎¹、西村 陽¹、木崎善郎¹、高橋幸利²

1. 京都第一赤十字病院 小児科
2. 静岡てんかん・神経医療センター

12. 乳児期早期発症の Alexander 病の一例：てんかん発作症状の特徴について

○徳永沙知¹、井手見名子¹、加藤竹雄¹、松本貴子¹、毎原敏郎¹、吉田誠克²

1. 兵庫県立尼崎総合医療センター 小児科
2. 京都府立医科大学大学院 神経内科

13. ESES/CSWS 症候群から進行性ミオクロニーてんかんへ移行した歯状核赤核淡蒼球ルイ体萎縮症の2例

○熊田知浩、柴田 実、野崎章仁、林 安里、日衛嶋郁子、森未央子、井上賢治、佐々木彩恵子、藤井達哉

滋賀県立小児保健医療センター 小児科

14. 特発性全般てんかんの発作後に急性腎不全をきたし運動後急性腎不全を疑った1例

○川口達也、榊原崇文、大前隆志、石川智朗、嶋 緑倫

奈良県立医科大学 小児科

—16:00-16:10 休憩—

—16:10-16:20 総会—

特別講演 座長 下野 九理子 (大阪大学大学院 連合小児発達学研究所)

16:20-17:20

「発達障害と愛着障害」

福井大学子どものこころの発達研究センター 杉山 登志郎 先生